

畜産みやぎ

題字 宮城県知事 本間俊太郎

発行所

仙台市青葉区上杉一丁目2番16号

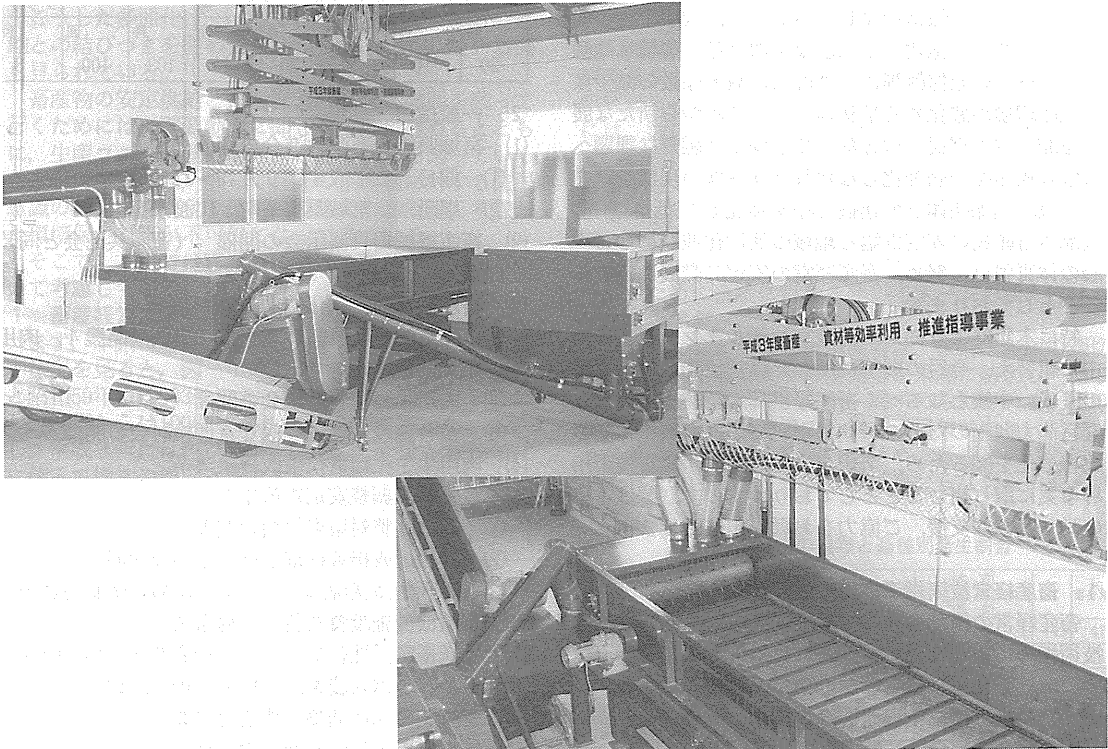
法人 宮城県畜産会

電話 (262-9180)

編集発行人 百井英一

定価 1部62円

印刷所 K K東北プリント



「コンゴウ君」を利用した新混合システム（宮城県畜産試験場）

もくじ

宮城県畜産会平成4年度事業の概要	2
宮城県における畜産環境問題と関係対策事業のあらまし(1)	3
「伊達な和牛の郷づくり推進事業」について(その2)	4
第6回全国和牛能力共進会「肉牛の部」の結果について報告	5
本県におけるオーエスキー病の現状と防疫対策	6
“大きく迫力ある酪農”をめざして	7
北日本養鶏研究大会及び鶏病研究会北海道・東北地区技術検討会の開催について	8
宮城県総合畜産共進会のお知らせ	8
「コンゴウ君」を利用した新混合システム	9
牛の炭疽について	10
随想	10

宮城県畜産会平成4年度事業の概要

(社)宮城県畜産会

平成4年度本会事業並びに収支予算については、去る6月26日開催した第37回定時総会において承認されましたので、その概要を紹介します。

本年度の事業方針は、近年社会経済の変化に伴ない畜産物の消費構造は変化し、量から質、健康志向等消費者ニーズの多様化、また農業を取り巻く環境は高齢化、後継者の確保難等により農家戸数・頭数の減少など生産環境が悪化する情勢の下で、これから新たな展望を開くべく官民一体となって多様かつ困難な課題への取り組みを一層強化しなければならぬ現状を踏まえ、県、関係団体との連携を益々強化し、低コスト、高品質畜産物の安定供給と地域の活性化並びになお一層の体質強化に努め、畜産経営の安定的発展に資することとしております。

特に本年度より従来の畜産コンサルタント事業を大中に組替え、今後の展望に即した経営技術及び指導者の養成、中核となるべく畜産経営体の濃密集中指導、経営能力向上のための短期集中研修等指導実施体制の改善強化を図るため、新規事業として畜産経営技術指導事業に取り組むこととしておりますので、関係各位の尚一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

1. 畜産経営技術指導事業

畜産経営の情勢変化への早期対応を図るため、経営技術指導に重点をおいて、これに対応した指導実施体制の改善強化を図るため次の事業を実施します。

- (1) 畜産経営技術指導研究会の開催
 - ① 総合委員会 年2回
 - ② 専門委員会 年6回
- (2) 畜産経営セミナーの開催 年3回
- (3) 畜産経営指導者の養成(短期実地研修)
- (4) 畜産経営技術優良事例発表会の開催
- (5) 畜産経営技術高度化指導事業

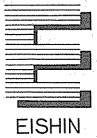
表 診断指導実施件数

高度化指導						巡回指導	畜産経営者の養成(通信教育・スクーリング)
先進的畜産の診断指導	農場継承者育成指導	地域活性化指導	資金借受者経営指導	ワンポイント診断指導	計		
件	件	件	件	件	件	回	回
20	10	3	30	40	103	100	3

2. 一般指導

- (1) 宮城県総合畜産共進会の開催
 - ① 期日 平成4年9月19~21日
 - ② 場所 宮城県鳴子町 川渡家畜市場
- (2) 畜産機械器具展示会の開催 (畜産共進会と同時開催)
- (3) 畜産経営体質強化特別指導事業
 - ① 先進的畜産経営体調査 18事例(酪農4, 肉用牛10, 養豚4)
 - ② 肉用牛経営者協議会の開催
 - ③ 畜舎施設・機械等保守管理検討会の開催
- (4) 肉用牛生産経営技術改善事業
- (5) 養豚需給調整安定対策事業
 - ① 需給調整対策委員会の開催
 - ② 計画達成指導推進連絡協議会の開催
 - ③ 計画生産状況調査(子取り用めす豚飼養調査)
- (6) 畜産機械施設資材貸付指導事業
- (7) 地域畜産活性化対策事業(指導件数 10市町村)
- (8) 畜特資金借入農家診断指導(指導件数 26戸)
- (9) 畜産関係団体調整機能強化事業
- (10) 特定肉用牛生産流通実態調査(調査戸数 495戸)
- (11) 産業動物獣医師確保特別修学資金給付事業

その他肉用牛指導目標概要モデルの設計、子豚需給調整対策事業、畜産技術普及広報事業等を実施いたすこととしておりますので何卒よろしくご協力、ご指導をお願い申し上げます。



クスリの総合卸

株式会社 **イーシン**

EISHIN

取締役社長 山田 修造

本社(畜産課) 仙台市若林区卸町2丁目10-3
 ☎(022)284-8111 FAX(022)284-8127
 古川市福浦字道の137-1 ☎(0229)24-1211

畜産の健康と未来に貢献する

獣医薬品・畜産用医薬品・ワクチン・器具機材

小田島商事株式会社

本社 岩手県花巻市卸町66番地
 TEL 0198 264151(代)

古川営業所 古川市清水字周防10-1
 TEL 0229-26-4567

花巻営業所 水沢営業所 青森営業所
 盛岡営業所 大館営業所 八戸営業所
 大船渡営業所 横手営業所 山形営業所
 酒田営業所 福島営業所

宮城県における畜産環境問題と関係対策事業のあらまし(I)

はじめに

本県の畜産は、農業経営の複合部門として重要な位置を占めており、近年の食生活の多様化を背景とする畜産物需要の伸び等に支えられ、農業粗生産額の3割を超えるまでに発展してきた。ちなみに平成3年度の一戸当り飼養頭数は、乳用牛19、肉用牛7.2、豚87頭と飼養規模も着実に拡大している。

こうした多頭化は、一方で堆肥の還元先である農耕地との結びつきを弱め公害問題を引き起こしている例も見られている。

畜産物の安定供給と畜産経営の健全な発展を図って行くためには、需要動向に即した生産に努めるとともに、生産コストの低減等経営の体質強化を図っていくことが緊要であり、併せて近年の住環境に対する住民意識の高揚、都市化・農村の混住化の進展等を考慮した環境保全対策が不可欠になってきている。

そこで、本稿では宮城県における畜産環境問題について考慮していくこととする。

1 畜産経営による環境汚染問題の発生状況

まず、本県における畜産に対する苦情の年次・畜種別状況を見ると、図-1のとおりである。これを見ると昭和59年には233件であったものが、60年から急減し、63年からは100件を割り減少傾向にあった。しかし、平成3年には再び100件を越し、今後とも多頭化に伴って増加の傾向にあるものと見込まれる。

畜種別では、農耕地との結びつきが弱い養豚が毎年

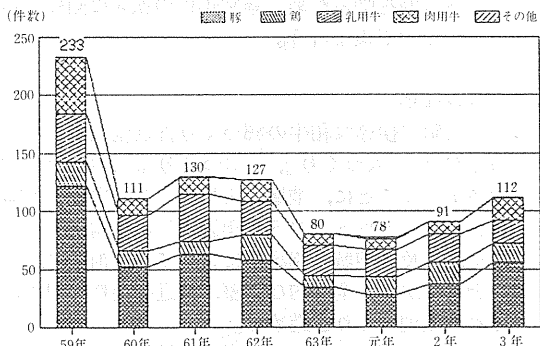


図-1 年次・畜種別苦情発生状況 (資料畜産課調べ)

注：調査時点は、毎年7月1日現在で、それぞれ過去1年間に於ける問題発生状況について把握したものを示す。

宮城県畜産課草地環境整備係

最も多く、次いで乳用牛が多い。両畜種とも急激な規模拡大により増加するふん尿量に対して、その処理が追いつかないためと考えられる。

次に、苦情の種類と畜種別発生割合を見ると、表-1のとおり水質汚濁と悪臭で大半を占めている。

この汚水の処理対策については、技術的に確立しているものの、施設設置に多額の費用を要すること、また、悪臭の防止対策は、畜舎内外の清掃の徹底、ふん尿の速やかな搬出等、様々な対策を講じても消臭・臭気軽減には限界があり、苦慮している農家が多い。中には、混住化の急速な進展による感情的対立等によって、畜産経営の廃業または移転を余儀なくされる事例も発生している。

畜産に対する苦情は、全畜産農家戸数の0.3%程度で、それも少数の畜産農家によるものである。しかし、ふん尿の野積み等不適切な処理が視覚的な不潔感等を与えるために畜産に対する悪いイメージを植え付けることにつながっている。

こうしたことから家畜飼養者は、家畜ふん尿の適切な処理・利用等により苦情発生を未然に防止し、地域社会との融和を図る努力が一層求められている。そのためには環境保全意識の高揚が不可欠であり、県では畜産環境汚染防止指導指針を定め、畜産経営環境対策協議会・市町村等と密接な連携を保ちながら指導・啓発に努めている。

表-1 苦情の種類と畜種別発生割合

	水質汚濁	悪臭	臭気発生	水質汚濁	悪臭	臭気発生	水質汚濁	悪臭	臭気発生	その他	計	割合%
豚	106	118	18	102	14	74	16	1	449	47		
採卵鶏	8	35	38	11	2	11	1	1	107	11		
ブロイラー	1	10	4	5	0	0	0	0	20	2.1		
乳用牛	131	34	7	48	1	11	4	0	236	25		
肉用牛	70	42	9	6	1	14	3	0	145	15		
その他	0	4	0	0	0	0	0	0	4	0.4		
計	316	243	76	172	18	110	24	2	961			
割合%	33	25	7.9	18	1.9	11	2.5	0.2				

注：水質悪臭は、水質汚濁と悪臭発生を略

注：水質害虫は、水質汚濁と害虫発生を略

注：悪臭害虫は、悪臭と害虫発生を略

注：水質悪臭害虫は、水質汚濁と悪臭・害虫発生を略

STAR スター農業機械

マニュアルスプレッタ

倍角ステアリングで
ラクラク作業

TBM1550+A DW1800
(倍角ステアリングボディ) (ディスクビーター)

スター農機株式会社 仙台営業所
〒985 多賀城市町前2丁目87 TEL 022-367-4573

ORION
ともに前進 技術のオリオン

酪農家の

声を反映した製品づくりと安心の
おけるアフターサービスは
オリオングループの誇りです。

東北オリオン株式会社

本社 〒983 仙台市若林区鶴代町1番68 ☎(022) 284-0691
宮城営業所 古川市新田字泉屋敷59-4 ☎989-61
T E L (0229) 26-4330

「伊達な和牛の郷づくり推進事業」について(その2)

宮城県畜産課

3 重点施策

(1) 「人づくり」の推進対策……牛飼いプロの育成及び夢と生きがい対策

- ・ 牛飼いプロ育成事業：経営感覚に優れた農家を育成し、地域のリーダーとして意識の高揚を図るため、グループの設立及び活動の支援等を行う。
- ・ 体験スクール事業：就学者等を対象とし、学校教育との連携の下に、社会教育の場を提供するほか、農家の子弟の育成及び活動の支援等を行う。
- ・ カウ・レディー育成事業：畜産の有効な担い手である婦人の意識、技術のレベルアップを図るため、グループの設立及び活動の支援等を行う。
- ・ シルバー・グレートピア事業：人的資源としての高齢者の積極的な活躍を期待するため、高齢者を対象とした各種の活動を推進する。
- ・ 牛飼いヘルパー事業：畜産農家のゆとりの確保及び後継者の現場研修の場の提供を図るため、ヘルパーグループの設立及び活動支援を行う。

(2) 「里づくり」の推進対策……都市と農村の絆づくり及び農村アメニティー対策

- ・ 農業文化交流事業：都市と農村の文化交流を通して生産現場としての地域の再認識を図るため、各種交流会の開催、体験農場の設置等を行う。
- ・ 里の風推進事業：生産物を通じた地域の紹介と生産の安定化を図るため、産直事業、オーナー制度の設立及び充実強化等を進める。
- ・ 牛飼いロマンの里づくり事業：生産者及び産地を積極的に紹介し、「顔」の見える農業を推進するため、消費地・指定店等での紹介活動を行う。
- ・ 畜産アメニティー対策事業：「魅力ある地域」について検討し、快適な畜産環境の実現を図るため、アメニティー対策の検討、シンポジウムの開催等を行う。

- ・ 畜産ゾーン整備事業：畜産現場の美化及び地域のアピールを進めるため、畜舎周囲への花・樹木の植栽、畜舎壁へのペインティング等の美化活動及び地域案内板の設置等を行う。

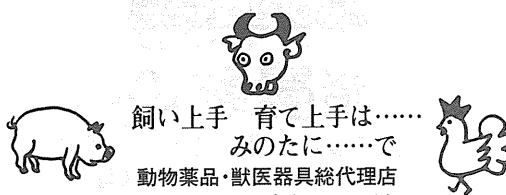
(3) 「牛づくり」の推進対策……地域ぐるみの品質向上対策及び低コスト生産推進活動

- ・ 肉質向上キャンペーン事業：高品質牛生産技術の高位平準化を目指すとともに、農家の意志統一を図るため、肉質向上に向けたC I活動、先進農家セミナーの開催等を行う。
- ・ 繁殖牛グレード・アップ事業：繁殖牛群の能力向上により高品質牛の増産を図るため、基礎牛群整備対策、指定交配の実施等を行う。
- ・ E T技術普及事業：E T技術を活用した高品質牛の低コスト生産を進めるため、普及のための組織づくり及び生産対策等を行う。
- ・ 一貫生産促進事業：地域内、経営内一貫生産の促進によるコスト低減を図るため、各種の生産対策を行う。
- ・ 規模拡大促進事業：スケールメリットによるコスト低減を図るため、経営規模の拡大に向けた各種の生産対策を行う。

4 推進体制

「市町村伊達な和牛の郷づくり推進協議会」が主体となり、「人づくり」、「里づくり」、「牛づくり」の各テーマごとに、地域性を生かした肉用牛振興策を計画的(カウトピア5ヶ年計画)に展開する。さらに、県及び地域の協議会においては、相互に連携をとりながら、全県的な調整、推進を図り、調和のとれた産地づくりを進める。

(畜産経営係 高橋 健)

 <p>飼い上手 育て上手は…… みのたに……で 動物薬品・獣医器具総代理店 株式会社 美濃谷</p> <p>本店 山形市蔵王成沢字町浦491~2 TEL0883121 山形店 山形市太白区山田字羽黒堂5番216 TEL0954306 仙台店 仙台市太白区山田字羽黒堂5番216 TEL0954306 鶴岡店 鶴岡市大字布目字東通り57-1 TEL0240963</p>	<p>ビフィズス菌は <small>ヨーグルト中の乳酸菌の働きは、どれも同じではありません。</small></p> <p>活きたまま腸までとどきます。</p> <p>ビヒダス® <small>プレーン</small></p> <p>ヨーグルト 500ml</p> <p>宮酪乳業株式会社 <small>名取市飯野坂五丁目1番3号 ☎ (022) 384-5181</small></p>
---	---

第6回全国和牛能力共進会「肉牛の部」の結果について報告

全国和牛登録協会宮城県支部

本共進会は四年毎に開催されるが、従来の共進会と異なり単に牛の比較審査による外貌だけを考へての出品ではなく、経済能力を充分考慮し、最終集合審査するまでは全国各地で長期にわたり各種の能力調査や技術指導を行いながら数次の予選を経て所定の水準に達したものの共進会であります。また今回の開催テーマは「めざそう国際競争に打ち勝つ和牛生産」を掲げ、平成3年からの牛肉輸入自由化に対して、この難局に立ち向かう氣勢を内外に示す共進会と位置づけられております。そして今回は次のとおり「種牛の部」と「肉牛の部」に分かれ最終比較審査も会期、会場など別々になりますが今月は去る5月15日から18日まで大阪市南港食肉市場で開催された「肉牛」の概要および本県出品牛の状況について報告いたします。

1. 主催 (株)全国和牛登録協会
2. 参加 全国35道府県
3. 会期 平成3年4月26日～平成4年10月5日
最終比較審査

	種牛の部	肉牛の部
会期	平成4年10月1日～5日	平成4年5月15日～18日(終了)
会場	大分県湯布院町	大阪市(南港食肉市場)
出品頭数	284頭	123頭
全参加頭数	5,016頭	1,340頭

4. 肉牛の部の出品条件(出品区分12区, 父系, 去勢肥育群)

同一種雄牛の産子(去)3頭を一組とし、月令は24ヶ月未満のもの

5. 肉牛の部の一般状況

- (1) 道県別出品組数 北海道, 岩手, 兵庫, 鳥取, 大分, 宮崎, 鹿児島はそれぞれ2組, その他1組の合計41組(123頭)であった
- (2) 種雄牛別出品組数 紋次郎3組 糸光2 谷茂2 福昌2 高栄2 その他は1組であった。

6. 本県代表出品牛

- (1) 出品者 栗駒町 菅原儀雄氏2頭 鈴木教一氏1頭の計3頭
- (2) 種雄牛 宮城県畜産試験場繁殖種雄牛 秋重号
- (3) 成績 優等賞(全国41組出品中, 第7位 平均枝肉単価第5位)

(注) 上位入賞内訳 別紙のとおり

7. まとめ

以上肉牛の部について報告しましたが本県の出品牛は肉質では和牛本来の特色を表はし、枝肉平均単価についても平均2,923円の5位であったが今後は増体(経済的肥育)など産肉性向上に努め一層の遺伝的改良と肥育技術の改善に一丸となって精進し、一方では全国的な消費流通の輪を広げ、仙台牛銘柄の高揚に尚一層頑張らねばと痛感した次第です。

なお、「種牛の部」は来る10月1日から5日まで大分県で開催され本県より11頭の出品を予定していますので是非好機会と思いますから生産者各位は勿論のこと、関係者の方々も多数ご覧頂き、ご批判やら今後の指針にして下さるよう申し添えます。

(小室 盛)

上位入賞内訳(優等賞のみ)

(群の部)

入賞順位	県名	父牛名	父の父 父の母の父	平均枝肉	平均ロース芯	平均バラ厚さ	B M S		格付	平均枝肉単価 (税なし)	摘要
							基準値	等級			
1	兵庫	菊安土井	菊則土井 安千代土井	391.9 kg	52.0 cm ²	7.1 cm	3- 2+	5 5 5	A-5 A-5 A-5	3,368 円	販価1位
2	北海道	糸光	第7糸桜 双光2	456.7	52.3	7.6	2+ 2 4	5 4 5	A-5 A-4 A-5	2,728	8位
3	佐賀	糸晴	第7糸桜 晴美	424.7	47.3	7.2	2+ 3 2	5 5 4	A-5 A-5 A-4	2,968	4位
4	兵庫	第2安鶴 土井	安美土井 美土井	379.6	48.3	6.1	3- 3- 2+	5 5 5	A-5 A-5 A-5	3,196	3位
5	岐阜	安福	安谷土井 安美土井	427.3	56.0	7.4	2+ 2 2+	5 4 4	A-5 A-4 A-4	3,327	2位
6	群馬	紋次郎	安田美土井 森土井	429.5	49.0	7.0	2+ 3- 2	5 5 4	A-5 A-5 A-4	2,778	7位
7	宮城	秋重	茂重波 第1九郎丸	370.5	48.0	6.1	2- 1+	4 4 4	A-4 A-4 A-4	2,923	5位
8	栃木	紋次郎	安田美土井 森土井	467.4	46.3	7.4	1+ 2- 3	4 4 5	A-4 A-4 A-5	2,502	9位
9	宮崎	福茂	第20平茂 美福10	408.5	46.3	6.5	2 2+ 2-	4 5 4	A-4 A-5 A-4	2,889	6位

本県におけるオーエスキー病の現状と防疫対策

宮城県畜産課

オーエスキー病が昭和56年に山形県に初発して以来10年が経過しました。この間に本病は年々発生地域を広げ、現在では東北、関東、九州にその発生が見られています。病勢も当初は母豚の死産産、哺乳豚の神経症状を主とする死亡が大半を占めていましたが、ここ数年は、肥育豚における発生も呼吸器疾患との併発により広がりを見せ、養豚経営に多大な被害を及ぼしています。

本病の防疫対策については、昨年3月、ワクチンの利用も含めた「オーエスキー病防疫対策要領」（農林水産省畜産局長通達）を受けて、各都道府県も早急に防疫対策要領を策定することになり、本県においては昨年6月に「宮城県豚オーエスキー病防疫対策要領」の策定とともに、種々の助成措置によりこれらの防疫対策が推進されることになりました。

1. 本県のオーエスキー病の発生と浸潤状況

本県における発生は平成3年3月1日の南方町における1戸4腹42頭が初発で、この農場は清浄化を維持するために飼養豚全頭を淘汰しました。その後の検査においても周辺地域あるいは隣接町における抗体陽性豚の存在が明らかとなりました。現在のところ本県の準清浄地域は7町（南方町、米山町、志波姫町、迫町、中田町、石越町、豊里町）、清浄地域は64市町村となっています。

表1 繁殖雌豚のオーエスキー病抗体検査実施状況（宮城県）

実施年度	S62	S63	H元	H2	H3	備考
飼養頭数	47,200	46,400	46,200	43,900	37,815	子取用雌豚
検査頭数	11,496	12,818	14,240	16,341	18,796	
陽性頭数	0	93	64	165*	85	全て淘汰済
陽性率%	0	0.7	0.4	1.0	0.45	

*本病の発生に伴い抗体陽性豚が増加した。

本県の繁殖雌豚のオーエスキー病抗体検査状況（表1）では、昭和63年度から毎年継続して陽性豚が確認されており、ストレスや呼吸器疾患などの二次的要因が加われば発症する危険が充分にあるわけです。陽性率が低いからといって油断はできません。本県の陽性率は1%以下で推移しており地域的にも限局傾向がありますが、感染経路については、なかなか特定できない状況にあります。また、陽性率が低く推移していることは、早期淘汰によりまん延の機会が少なくなった

こともあげられます。

2. オーエスキー病の防疫対策

国、県のオーエスキー病防疫対策要領では、市町村を清浄地域、準清浄地域、清浄化推進地域に分類し、具体的防疫措置を発生・浸潤状況に応じて実施することになっています。その概要は表2のとおりです。

表2

オーエスキー病の防疫対策の概要

I 基本方針

- 1 清浄地域においては、定期的な抗体検査の実施と抗体陰性豚の導入による発生予防と清浄維持。
- 2 ワクチンは、発生又は浸潤地域においてのみ使用。ワクチンは、野外ウイルス抗体とワクチン抗体との識別が可能なものとし、また、識別のための検査の繁雑性の回避及び検査精度の保持の観点から都道府県が種類を統一。
- 3 具体的防疫対策は、発生及び浸潤状況が地域により著しい差異を生じることから、地域別（市町村別）に実施。地域の区分は都道府県が実施。
- 4 都道府県（都道府県及び家畜保健衛生所単位）に防疫協議会を設置し、地域ぐるみで防疫を推進。

II 防疫対策

1 一般的防疫対策

- 1) 衛生的な飼養管理の徹底。
- 2) 発症豚の早期発見と早期淘汰。
- 3) 抗体陰性豚の流通。

・繁殖豚：出荷豚に対する抗体陰性証明書の手付と導入時の抗体検査による抗体陰性の確認。

市町村区分	清浄地域	準清浄地域	清浄化推進地域
定義	過去1年間、発生及び抗体陽性豚の摘発なし	発生又は抗体陽性豚の摘発後1年以内	過去1年以上、発生又は抗体陽性豚が摘発
清浄化維持のための措置	① 定期的な抗体検査 ② 豚の導入時の隔離観察及び抗体検査	—	—
清浄化のための措置	—	① 飼養豚全頭の淘汰又は抗体陰性豚全頭の淘汰が基本 ② ①の措置が困難な場合は、ワクチンを用いつつ、豚の計画的な出荷により清浄化	ワクチンを用いつつ、豚の計画的な出荷により清浄化
ワクチンの使用方法	—	やむを得ず使用する場合 ① 対象農家： ① 発生又は抗体陽性豚が摘発された農家 ② ①の周辺で、都道府県が必要と認めた農家 ③ 接種対象豚：飼養豚全頭	① 対象農家：地域内の全農家を対象 ② 接種対象豚：飼養豚全頭を対象

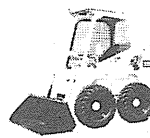
発育促進・食欲増進・栄養補給に

バイミルク

ビタミン・ミネラル総合飼料添加剤

日本全業工業株式会社

TCM東洋運搬機



糞尿処理工程のあらゆる局面で活躍。
畜産農家の近代化に
作業の省力化に大きく貢献します。
豊富なアタッチメント。

TCM東洋運搬機株式会社

東北ティールシーエム株式会社

983 仙台市宮城野区中野字葦畔135-1
電話 022-259-6351

・肥育豚：導入時の抽出検査による抗体陰性の確認。

2 具体的防疫対策（地域別防疫対策）

注：ワクチンを接種した豚については、流通させる豚にあつては耳標を、それ以外の豚にあつては耳刻を付す。

3. 防疫対策推進のための助成措置

淘汰による清浄化を円滑に推進するために4つの淘汰助成事業の組合わせにより、種豚1頭につき最高7万2千円の助成を行い生産者の淘汰に対する理解と経済的負担を軽減しています。4つの淘汰助成事業は以下のとおりです。

- 1) 豚オーエスキー病淘汰推進事業
事業主体：県衛指協（H3. 11. 1～3カ年）
財源：県補助金480万円 1頭1万2千円以下
交付対象：抗体陽性種豚及び汚染農場で飼養豚全てを淘汰した時の陰性豚も対象。
- 2) オーエスキー病清浄化促進事業
事業主体：県衛指協（S61～）
財源：生産者積立金（年間630万円）豚コレラ予防注射時1頭10円
交付対象：抗体陽性種豚及びまん延防止上淘汰が必要なその他の豚。
- 3) オーエスキー病清浄化対策事業
事業主体：県衛指協（S62～）
財源：畜産総合活性化対策 1頭1万円（国、県、衛指協各1/3）
交付対象：抗体陽性種豚のみ（候補豚も含む）。
- 4) オーエスキー病清浄化緊急総合対策事業
事業主体：県衛指協（H3. 6～）
財源：畜産振興事業団（指定助成事業 全国ベース 8億円）
交付対象：汚染農場で飼養豚全頭を淘汰した場合、全ての豚が対象となる。

最後に本県の豚の飼養戸数は、厳しい経営環境、公害問題、後継者不足等を背景として年々減少の傾向にあります。このような中で、経済的負担を伴う本病防疫対策の推進は、生産者にとっても決して楽ではありませんが、防疫対策の策定から1年を経過した現在においても抗体陽性豚が確認されていることから、今後とも関係機関、団体等と連携を密にして、防疫対策を一層強化し、オーエスキー病の清浄化に精一杯の努力をして参る所存です。また、養豚農家のみなさんにおいても自分の農場からは決してオーエスキー病を出さないという決心の下に、防疫対策に万全を期していただくようお願いします。

（衛生係 横山亮一）

農業実践大学校生及びOBの抱負

“大きく迫力ある酪農”をめざして

畜産学部 菅原高広



酪農家の長男として生まれた私は、幼いときからこの職業にあこがれを感じ、また酪農を営む両親に尊敬にも似たようなものを感じていたような気がします。

「なぜか？」と聞かれても、答えるのは難しいのですが、はっきりしていることは、幼い頃の私にとって、見るものすべてが大きく、迫力あるものに映っていたということでした。

今私は、実践大学校の畜産学部で、畜産に係わる基礎的なことを学んでいます。入学して1年数ヶ月がたちますが、この学部に入って分かったことは、酪農は実は奥の深い職業なんだということです。親が聞いたら「たったそれだけか！」と怒られそうな気がします。私から言わせれば、やっと分かったひとつなのです。

今、私は就農を希望しています。それは単に酪農家の長男だからというわけではなく、幼いとき見た酪農をもう一度、自分の手でやってみたい、そう思ったからです。あとき、牛も、牛舎も、トラクターも、牧草も、父も母も大きく見えたこの菅原牧場を、もう一度見詰め直すつもりでやってみます。

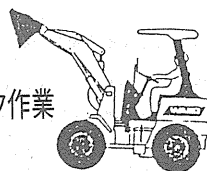
実践大学校で学んだ奥の深い酪農を、いかに自分なりに経営していくか、そしてこれからの自由化の波に、どう立ち向かうか、さまざまな問題が掲げられていますが、私は物事を一方的に見ないようにしながら、やる気と頭で切り抜けられると信じます。逆にやりがいがあるかも知れません。

来年の今ごろは、私も酪農経営者の一員として、一生懸命我が家の経営の為に働いていることでしょう。そのときに備えて、今の大学生活を有意義なものにしたいと思っています。

KOMATSU

カンタン操作で、

飼料も堆肥もラクラク作業



コマツ宮城株式会社

仙台市宮城野区扇町二丁目1の30
電話(022)(237)7441番代

飼料は



まるきた印

採卵鶏用配合飼料

ブロイラー配合飼料

肉牛用配合飼料

乳牛用配合飼料

北日本飼料株式会社

石巻市川口町3丁目2番8号

TEL 石巻 0225 (22) 6111

FAX 石巻 0225 (22) 6116

北日本養鶏研究大会及び鶏病研究会 北海道・東北地区技術検討会の開催 について

宮城県養鶏協会 鶏病研究会宮城県支部

畜産をめぐる内外の厳しい情勢のもと、とりわけ養鶏産業においては、僅かな需給失調が価格に大きく影響するなど、低迷を余儀なくされており、さらなる様々な社会的要求に対応し得る経営姿勢が求められています。

このような情勢に適応し、養鶏経営の安定化と知識の向上を図る目的で、北海道・東北の生産者並びに業界関係者を対象に、本大会を下記により開催いたしますので、養鶏関係者が多数出席されますよう御案内いたします。

記

- 1 名称 北日本養鶏研究大会
鶏病研究会北海道・東北地区技術検討会
- 2 主催 日本養鶏協会北日本地域協議会
宮城県養鶏協会
鶏病研究会宮城県支部
- 3 開催期日 平成4年9月2日(木)
- 4 会場 ホテル白萩(仙台市青葉区錦町
TEL022-265-3411)
- 5 大会日程
10:00～12:30 鶏病研究会北海道・東北地区技術検討会
事例発表会
13:30～17:00 北日本養鶏研究大会
講演会
①食の新視点～日本人の食生活と卵～
講師 東北大学農学部部長 木村 修一先生
②消費者ニーズと鶏卵の生産・品質
講師 京都生活協同組合 川崎 仁先生

宮城県総合畜産共進会のお知らせ

(社)宮城県畜産会

本県家畜の改良意欲の高揚並びに飼養技術の向上と健全な畜産振興を期すため、平成4年度は下記のとおり開催いたすこととなりましたので、多数ご参観下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 名称 農林水産祭参加平成4年度宮城県総合畜産共進会
2. 主催 (社)宮城県畜産会
3. 共催 宮城県畜産農業協同組合連合会
(社)日本種豚登録協会宮城県支部
宮城県経済農業協同組合連合会
宮城県家畜商協同組合
宮城県生乳販売農業協同組合連合会
4. 後援 宮城県、鳴子町、畜産関係団体、報道機関、加美玉造地域産業振興協議会、宮城県農産加工者連絡協議会
5. 会期 平成4年9月20日(日)～21日(月)
6. 場所 鳴子町 川渡家畜市場
7. 出品家畜と頭数
乳用牛 60頭
肉用牛 133頭
8. イベント
◎県学校農業クラブ連盟家畜審査競技会
◎和牛婦人部審査コンクール
◎乳用牛ジャッジングコンテスト
◎乳牛セール
◎銘柄豚パネル等展示説明
◎銘柄豚肉試食
◎畜産物展示即売コーナー(焼肉コーナー等)
◎牛乳・乳製品展示即売コーナー
◎家畜改良相談コーナー
◎家畜衛生相談コーナー
◎農業機械展示コーナー

動物用医薬品 (牛専用)

トルラミックス

特殊酵母十必須ビタミン十ミネラル配合

株式会社 トーシン

古川市古川字上古川屋敷9番地の1
TEL 0229 (24) 3 2 1 1 (代)

空間噴霧型殺虫剤 動物用医薬品

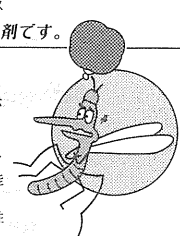
シューバン乳剤

主成分：エトフェンプロックス

環境に与える影響が少ないクリーンな殺虫剤です。

特長 包装：500ml、1.8ℓ、10ℓ

1. ハエ、カ(成虫、幼虫)などの害虫に優れた効果を示します。
2. 落下したハエ、カの産生はほとんど有りません。
3. 薬剤抵抗性を示すハエに卓越した効果を示します。
4. 低魚毒性ですので、水域でのボウフラの防除が可能です。
5. 刺激性や臭気も少なく、非常に高い家畜への安全性を示します。



JAグループ農協・経済連・全農

< 畜試便り >

「コンゴロ君」を利用した新混合システム

高水分の原料(生粕類、暖地型牧草など)に濃厚飼料と稲わら、乾草、ヘイキューブ、添加剤などを混合して良質サイレージに調製する技術を、オールインサイレージと呼びます。

オールインサイレージ調製貯蔵システム

畜産試験場では、草地試験場で開発された連続混合装置及びサイロクレーンを組み入れ、サイレージの取り出しから濃厚飼料との混合給餌までの、一連の作業を自動化したシステムを設置しました。

このシステムは、平成3年度畜産資材等効率利用推進指導事業で製作したもので、未利用資源の有効活用として粕類を利用した混合飼料、及びオールインサイレージ調製を、大規模に省力的に行うものとして実証展示しています。(図-1)

1) SPサイロクレーン

マジックハンドのような形状をしたサイレージ取り出し装置で、フォークの先ではさむように取り出すため、稲わらやビートパルプと混合した粕類も扱うことができます。

2) 連続混合装置(自動制御システム)

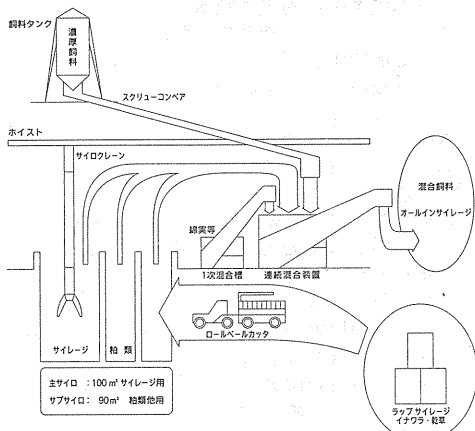


図-1 オールインサイレージ調製貯蔵システム

サイロクレーンと連動することにより、サイロや濃厚飼料タンクからの取り出しが、ボタンひとつで可能となるものです。濃厚飼料の混合割合の変更も操作盤で行えるため、家畜の発育や繁殖・泌乳ステージに合わせた調製が、省力的に行なえます。

3) 1次混合槽

綿実、フスマなどの飼料は、流動性が低く、スクリュウコンベアでは均一に送り出せません。そこで、1次混合槽に堆積させて一定量を混合装置に均一化して送り込みます。

4) 半地下サイロ

従来のもより間口を半分にし、サイロの数を多くしているのが特徴で、空気との接触面積を減らし二次発酵を抑えたり、粕類や乾草などの一次貯蔵場所として活用できるものです。

5) ロールベールカッター

連続混合システムに組み入れるため、ロール乾草及びラップサイレージを迅速に切断するものです。

試験製作段階での製作費については、表-1のとおりですが、さらに低コストのシステムとして確立されると思われる。今後は、このシステムを利用し、家畜のステージに合わせたオールインサイレージを省力的に調製し、家畜の能力向上及び健康維持を図り、さらに低コスト飼料生産を目指すとともに、飼料の流動化についても検討していくつもりです。

(草地飼料部 日野義彦)

表-1 システム製作費

機種名	価格
サイロクレーン	1,979
連続混合装置	2,833
飼料1次混合槽	943
スクリュウコンベア	794
飼料連続混合システム	2,370
ロールベールカッター	2,795
据付調整費	930
電子制御対応サイロ	8,549
合計	21,193千円

正統の育ちと味



仙台牛銘柄推進協議会

仙台市青葉区上杉1-2-16宮城県経済連食肉販売課内 TEL.022(264)8449-50

来客 接待に牛乳を!!

県産牛乳の需要拡大を図る為、各団体並びに生産者団体におかれましては、会議、来客等に、従来のお茶に変わり牛乳をご利用下さるようお願い申し上げます。



宮城県牛乳普及協会

仙台市青葉区錦町一丁目6番5号 ☎022(263)7688

衛生便り

牛の炭疽について

昨年7月31日に県内で牛炭疽の発生があったことはまだ記憶に新しいところです。県内の発生は昭和58年に発生があって以来8年ぶり、全国でも昭和63年に熊本県での発生に次ぐものでした。炭疽は炭疽菌の感染によってほとんどの家畜及び人に起こる疾病で、家畜法定伝染病であるばかりでなく、人畜共通伝染病として公衆衛生上からも重要な病気です。炭疽菌は、長く土壌中に生存し感染源となることより、土壌病としての認識も必要です。牛は炭疽菌に対して感受性が高く感染するとほとんどが急性敗血症で一晩のうちに死亡します。急死牛は肛門、鼻腔などの天然孔の出血および血液の凝固不全が特徴ですが、このような牛を発見をした場合には速やかに獣医師に連絡し正確な診断を受けなければなりません。一旦炭疽と診断されると直ちに発生農家と周辺農家について平行して防疫措置が実施されます。継続発生防止のため検病や緊急予防接種および消毒がなされます。また、発生農家では、患者と汚染物の焼却処理がなされ、さらに乳牛の場合は、生乳の処理が加わります。その対象は、発病前24時間以内に搾乳された牛乳にさかのぼります。食品衛生法の観点から発症牛の牛乳と合乳された生乳も販売中止、廃棄処分としなければなりません。現在の生乳の流通を考えると廃棄量は相当な量にのぼり、経済的損失は膨大になると予想されます。また、発生後の生乳についても最大2週間まで廃棄しなければなりません。このように、一度発生すると重大な経済的損失を引き起こす牛炭疽に対して、発生時の措置について迅速、的確に取り得るよう平常より心掛けておくことはもちろん、発生予防として弱毒株のワクチン接種の徹底を図り、即戦即決の姿勢で本症に対応することが大切です。

(仙台家畜保健衛生所病性鑑定課 大場 実)

随想

酪農と自然!!

自然保護、リサイクルの話が出てから久しくなり、その度に話題とされるのが牛乳パックの再利用問題です。行政、消費者団体更にはスーパー等も折にふれ牛乳パック回収運動を全国のいたる所で展開しており、我々としては非常に複雑な気持ちでこれらの問題を受け止めております。

今、自然は間違いなく破壊されています。土地開発による森林の伐採、工業廃水による水質汚染更には自動車公害によるオゾン層の破壊等あらゆる分野でこれらの問題が取りざたされております。

そんな中で牛乳パック回収問題について一般消費者はどう受け止めているのでしょうか。

牛乳パックは高品質のパルプ材により精製されておりますが、木材その物を全て利用しているわけではありません。木材の主要部分は程んどが建築材料となっており、外枠の部分いわゆる廃材がパルプとなり、紙やパックに加工されております。

こんなことを言っても、一般消費者の方には言い分けとなり、牛乳パックが木材をどれ位伐採しているかということだけが話題となってしまいます。

木材がどこからどれ程輸入され、その為にどれ程の植林をしているかそれ程問題になっていませんし、今更これらの数字を羅列する気もありません。

要するに、自然との結び付きが、ただそれだけの事かということです。酪農を含む農業が果してきた自然保護は、過去から未来においてどれだけ一般の人に受け入れられるかということです。

日本は世界一水質源の豊かな国であり、自然に恵まれた国です。それを農業が支えてきたということは、誰にも理解出来ることと思います。

それが、ここに来て畜産公害などと騒わがれ、あたかもゴルフ場の農薬公害と同様に扱われることは、残念でたまりません。地球サミットでブラジルの国連大使のペレ氏が、「子供こそが全だ、環境保護に議論は要らない、皆が自分の子供をどんな環境で育てたいか考えればそれが答えだ」と言っておりますが、酪農も地域の環境に気付き協調しながら、次世代に何を残すか考えれば、今抱えている問題も解決出来るのではと考えております。

(宮城県生乳販連参事 小幡克彦)

動物用薬品器材のことなら 古い伝統
と信頼のある東北獣医にご用命下さい

本社 仙台市青葉区上杉3丁目3-8

東北獣医薬品株式会社

TEL (225) 7330・7338・7339

仙台営業所 仙台市青葉区上杉三丁目3-8

022 (225) 7338-9

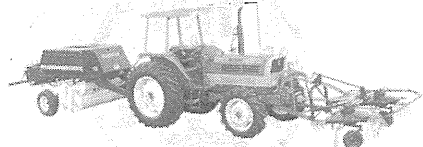
古川営業所 遠田郡小牛田町字関根館野28

0229 (34) 2018-9

仙北営業所 登米郡迫町佐沼字萩洗1

0220 (22) 2278

**WORLD 世界の
チャンピオン**



株式会社 五十嵐商会

仙台市若林区卸町五丁目1番地4
電話 (022) 236-2525 (代表)